

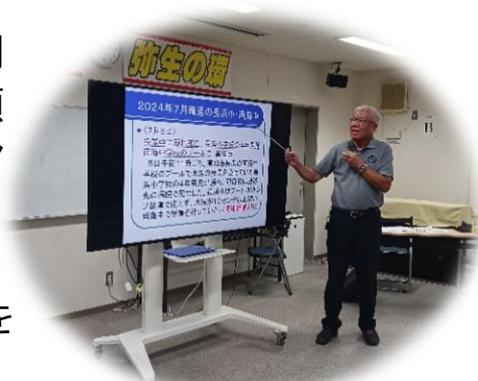
恒例！ 人権講演会開催

講師：春川政信さん

10月6日(日)弥生が丘コミュニティセンター

例年、秋に企画しています人権講演会を今年も10月6日に開催しました。講師は今回も春川政信さんをお願いし、『教科書無償化運動の歴史から学ぶ』というテーマで話をお聴きしました。

この演題のため宝塚市や高知市を足繁く訪ねて、昔からの経緯を知る現地の関係者に直接ヒアリング調査を重ねてまとめられた貴重な資料を用いての講演でした。



37名の聴講者のうち、60歳代以下の者は当たり前、義務教育での教科書は無料配布であったと話し一部の70代の者は教科書をお金を払って買ったという記憶があるとそれぞれが口にしました。少し考えれば思い出せる身近な事柄です。

普段の生活ではほとんど気に留めることがない、忘れかけているそんな事柄に着目し、興味を持てるよう、判りやすく説明と解説をして頂きました。春川さんの講演の特長と言えます。

そして結論、これが私たちが学ぼうとしている「人権に関する課題」の事例の一つだと教えていただいたと解釈しました。気づきのヒントをまたひとつ頂いたということでしょう。

春川さんが直接高知市の取材で聞き採られた現地での会話をそのままの字面で画面に表記しておられました。高知弁の独特な言葉が、聞いている者にとってほのぼのと伝わってきてよかったです。

一方、9/29 赤穂市で開催された「兵庫県人権教育研究中央大会」で、事務局の西中委員が三田市、阪神地区代表で当協議会のここ数年の活動状況報告を行いました。参加された他の団体の方々から高い評価を得たと春川さんから賛辞を頂きました。私たちの活動と勉強の成果が顕れているのであれば大変うれしいことです。



赤穂市文化会館(ハーモニーホール)

報告 弥生校区人権協議会 副委員長 小松郁夫



三田市人権を考える会
マスコットキャラクター
「ラブピース」